



モーツァルトセミナー第6回

～ LP レコードとピアノ生演奏で紐解くモーツァルトの人と作品～

第6回：2020年1月12日(日) 14:00～16:00
於：カーサ・モーツァルト

講師：江端津也子 (ピアノ演奏とお話)
特別トーク：中村澄枝様 企画・構成：田嶋克彦

1. 第6回 (モーツァルト青年の自立への模索) の開催にあたって
2. 中村澄枝様の特別トーク「パリにまつわるお話」
3. マンハイム、パリ旅行について
4. ピアノ生演奏「私はランドール」による 12 の変奏曲 K354
5. LP レコード鑑賞
6. モーツァルトの書簡の重要性
7. ピアノ生演奏 ポーマルシェに関連して
8. LP レコード鑑賞
9. ピアノ生演奏 ソナタ イ短調 K310
10. まとめと次回第7回モーツァルト・セミナーについて

21～22 歳のモーツァルト

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (1756～1791)

1777 年 (21 歳)

- 3月14日 : ザルツブルクのコロレド大司教に親子で休暇願いを提出するが、却下される
- 8月 : ザルツブルク宮廷楽団の辞職願いを提出
- 9月23日 : 母親と二人でマンハイム、パリ旅行へ出発
- 9月24日 : ミュンヘン着。バイエルン選帝侯に就職運動するが失敗
- 10月11日 : アウグスブルク着
…従姉妹のマリア・アンナ・テクラ (ベーズレー) と意気投合、しばしば文通する…
…アウグスブルク滞在中、ヨハン・アンドレアス・シュタインのクラヴィーア楽器に触れその性能に感激する…
- 10月30日 : マンハイム着。プファルツ選帝侯の宮廷で就職を試みるが失敗
…マンハイム滞在中、マンハイム宮廷楽団の主要メンバーと親しく交流…
- 12月30日 : バイエルン選帝侯死去 (この後バイエルン継承戦争勃発)

1778 年

- 1月 (あるいは1777年12月末) : マンハイム宮廷楽団のバス歌手の娘、アロイジア・ウェーバーに恋心を抱く。
- 2月 (22歳) : アロイジアの件で父レオポルトから叱責されパリ行きを命じられる。
- 3月14日 : マンハイムを発つ。
- 3月23日 : パリ着。西方旅行の際に世話になったグリム男爵を頼る
- 4月以降 : パリで活動する
- 5月 : ヴェルサイユ宮廷礼拝堂オルガン奏者の地位を斡旋されたが拒絶する